

久しぶりに“ほくほくだより”を発行します！

ふるさと公社が公益財團法人化して2年が過ぎました。地域に役立つ公社とは何か？を考えながら、農業公社としての仕事を始め、遊休農地の有効利用や特産物の開発、田舎の便利屋事業、ふるさとバス、スクールバスの運行、道の駅ウッディー京北と宇津峠公園の管理を行っています。また、空き家対策・新規就農者の受入支援・有害鳥獣対策等、当面する地域課題も積極的に取り組んでいます。

“何でも公社に相談したら良い！”

と言われる様な公社をめざして職員一同頑張ります。



(理事長 石浦 道男)

元気な町づくり事業部

①秋の農作業（稲刈り等）受付中です！



②田舎の便利屋事業

除草作業(草刈り、草引き)、獣害フェンスの設置や軽微な農作業を中心に作業を受託しています。

③地域活性化事業

公社の管理農地にて、高校生に定植・収穫体験を実施し、収穫した野菜はウッディー京北にて販売や地元レストランに卸しています。また、井戸の市民農園(さんりょう農園)の管理運営を行っています。

④空き家事業

京北地域の空き家の情報を収集し、提供しています。情報希望者には随時情報を提供し、物件を案内しています。

⑤農地集積円滑化事業

農地の貸借（利用権の設定）や売買の手続きを行っています。

また、農地中間管理事業の地域の窓口として、申請書類の受付業務も行っています。

地域交通事業部（ふるさとバス）

いつも「ふるさとバス」を暖かく見守っていただきありがとうございます。

平成17年の京都市との合併から「ふるさとバス」として運行を始めて早10年！11年目に突入です。10年間いろいろありました。

大雨や集中豪雨で浸水被害にもあり、鳴滝橋が崩落し、運行経路の変更も余儀なくされました。

そんな中でも職員みんなで協力し合って運休することなく、

バスを走らせる事ができました。



昨年からはエコサマーに参加し、夏休みの小学生のお出かけをサポートします。

今年の夏休みにも実施していますので、機会があればふるさとバスに乗って

出かけてみて下さい。

